

**第1回 (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会
議事要旨**

【開催日時】 令和6年3月22日(金) 午前10:00~11:00

【開催場所】 上三川町役場 3階 会議室

【出席者】

(1) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 参加者

上三川町議会 議員

議会議長	稲川 洋
議会副議長	小川 公威
議会総務文教常任委員長	田崎 幸夫
議会産業厚生常任委員長	志鳥 勝則
学識経験者	宇都宮大学准教授 長田 哲平
商工会 代表者	会長 鶴見 秀昭
観光協会 代表者	理事 猪瀬 敬
宇都宮農業協同組合 代表者	代表理事常務 見形 繁
認定農業者協議会 代表者	副会長 古口 雄一
自治会長連絡協議会 代表者	副会長 飯田 清
女性団体連絡協議会 代表者	会長 鈴木 美恵子
消費者友の会 代表者	会長 北條 久男
日産自動車栃木工場	人事総務部長 山本 裕美
一般公募	塩谷 二郎
一般公募	花井 沙野佳
一般公募	佐藤 広子

(2) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 オブザーバー

国土交通省 宇都宮国道事務所

計画課 課長 鶴巻 尚

栃木県

道路保全課 課長補佐(総括) 町田 浩章

宇都宮土木事務所 次長兼企画調査部長 鶴見 幸一

栃木県河内農業振興事務所 次長兼企画振興部長 上野 臣一

宇都宮市

建設部 技術監理課 課長 野中 正久

道路建設課 課長 今井 正久

(3) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 事務局

上三川町

商工課 課長

保坂 武志

商工課 課長補佐

枝 博信

商工課 産業団地整備係長

長井 建治

商工課 産業団地整備係 主査

林 光大

三井共同建設コンサルタント株式会社

高橋 恵一

三井共同建設コンサルタント株式会社

岡部 義諒

三井共同建設コンサルタント株式会社

齋藤 奏磨

三井共同建設コンサルタント株式会社

日沼 千紀野

【議事】

- 1.開会
- 2.町長挨拶
- 3.自己紹介
- 4.会議の趣旨・進め方
- 5.会長・副会長選出
- 6.議事

- ・懇談会内容について氏名非公表にて HP 上で公開することを全会一致で承認された。
- ・会の互選により、全会一致にて会長は長田委員、副会長は稲川委員とする。

(1)道の駅の概要・動向について

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

- ・ 計画地の 6ha という面積は他の道の駅と比べて大きいのかどうか。
→ 道の駅しもつけは 3.7ha、道の駅もてぎは 4ha、道の駅益子は 2.2ha となっているため、県内の純粋な道の駅の面積としては最も大きいものになると考えている。(事務局)
- ・ 道の駅の整備にはどのくらいの期間がかかるのか。
→ 基本構想・計画は来年度末の策定を想定している。その後のスケジュールは未確定だが、道の駅の供用開始は 5 年以上先を想定している。(事務局)
- ・ 道の駅の方向性は決まっているのか。
→ 明確なコンセプトは決まっていないが、町の考えとして「長く滞在してもらおう道の駅」を想定している。また、インターパークや近くに新 4 号国道があるため、それらを活かしたいと考えている。(事務局)
- ・ 道の駅整備に関わる農業振興に関してはどう考えているか。
→ 道の駅の直売所が農業振興に資するメインの場所になるのではないかと想定している。また、周辺にあるいちご狩りなどの観光農園もあるため、それらも踏まえながら農業と道の駅をどう繋いでいくかは今後検討を進めていきたい。(事務局)
→ ほかの道の駅では、他県の農産物を販売している事例もあると思うが、できるだけ

地域振興のことを考えていただきたい。

- ・ 道の駅の目玉は農産物であるが、高齢化が進み、農業後継者がいない状況の中、将来的に農産物を出荷できない可能性があるという問題についてはどう考えているか。
- 基本構想作成段階ということもあり、現段階では具体的な回答はできないが、ご指摘のとおり、道の駅に地場の農産物が何もないということはさけられるよう協議、協働を進められたらと考えている。(事務局)

- ・ 上三川町は女性農業者が多いと感じている。女性農業者の意見も聞きながら、農産物を販売するだけでなく、加工品を製造するなど、次に繋がる面白い取り組みができる場になるといい。上三川に住んでいる人が素晴らしい道の駅があると思うことができる施設を検討したい。

- ・ 全国で、これまで道の駅がなくなった事例はあるか。
- 道の駅抹消事例は4件である。1件は土地の定期借地権が終了したことに併せて登録抹消した事案、残りは売り上げ不振でコロナ禍において抹消された事例もある。(三井共同)

- ・ この会議の意見の集約はどのように行うのか。
- まずは素案として基本構想に盛り込むことを想定している。その後、改めて懇談会で確認いただき、進めていくことになる。
- この懇談会と別途、様々な学識者を交えてワーキングという形で意見交換を行っているので、その情報も共有していく。(長田議長)

- ・ インターパークとの連携に加え、上三川町内にも波及効果があるとよい。上三川町には日産自動車の栃木工場があるため、日産とコラボできるものがあたら良い。また、イベント会場や宿泊施設もあたら良い。
- 日産自動車は上三川町にとって重要なものであるため、今後検討していく。また、イベント会場や宿泊施設などの地域振興施設等については、どのようなものが必要とされているのか今後検討していく。(事務局)

- ・ 上三川町が負担する建設費用予算はどの程度見込んでいるのか。
- 上三川町が負担する部分も多いが、民間の活力の活用も考えていきたい。(事務局)

(2)利用者ニーズ調査について

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

- ・ 地域の意見を取り入れられる道の駅になってほしい。

(3)その他

- ・ 今後のスケジュールとして、5月～7月は基本構想、9月～11月は基本計画を検討する想定である。

5.閉会

以上